



アオジ

### ひばりが丘小学校朗読公演10周年を迎えて

座間ボイスにひばりが丘小学校の先生だった方がいらっしゃいました。その方のご縁で、公演がスタートしました。それ以来一年も欠かさず公演は続いています。毎回低、中学年の皆さん全員から感想文が届きます。そして毎回私たちもお礼のお便りを送ります。残念ながら座間ボイスは解散しましたが、その公演は海老名と綾瀬ボイスに引き継がれ、今年も全学年に実施されました。

真剣に集中して聴いている一年生



ワンハートさんへ 1年女子より

きょうは、よみかかせをしてくれてありがとうございました。とってもおもしろかったです。しゅわをありがとうございました。またあいたいです。みんなとげんきにしています。

ワンハートさんへ 3年男子より

ぼくはなべつるしの話を書いてこれから、遊びからきめられたじかんにかえろうとおもいました。ワンハートさんが本当にやくになりきっているのがすごいとおもいました。

### ひばりが丘小学校を訪問して

2月23日(金)ひばりが丘小学校を訪問して朗読公演を行いました。これまで毎年訪問していた座間ボイスが残念なことに解散となり、今年は綾瀬ボイスが1年生から4年生を担当することになりました。

公演は、各学年朗読劇2作品(1・2年 おむすびころりん、お手紙 3・4年 なべつるし、世界で一番やかましい音)のあと、子ども達が使っている国語のスキルブックから、数え歌や遊び歌、詩の朗読、早口言葉せりふの工夫などを一緒に勉強するという内容でした。

さて当日、私たちは、座間ボイスの方たちがこれまで積み重ねてきたものを壊してはいけないという想いと、子ども達の目は厳しいだろうな...という不安とで、ちょっとドキドキしながら学校の門をくぐりました。でも、先生方の「今日はお待ちしていました！」の言葉と、行きかう子ども達の元気な「おはようございます！」の声とで一気に緊張はほぐれました。

そして、いよいよ公演の始まりです。各学年45分間ずつ、1年、4年、3年、2年の順番で進んでいきました。朗読劇では、子ども達の真剣な眼差しに、私たちはいつも以上に熱が入りました。座間の昔ばなし「なべつるし」は子ども達もよく知っているお話で、とても楽しみにしていたようです。一番の見せ場、なべつるしのおばあが登場する緊迫の場面では、こども達は食い入るように映像を見つめていました。その場面が夢だと分かった時、子ども達がふーっと息を吐く音が聞こえたように思いました。

スキルの勉強では、一緒に数え歌を楽しんだり、詩の朗読をしたり、ボイスメンバーの早口言葉に拍手をもらったり、子ども達との楽しいひと時でした。最後の2年生の公演では、さようならをした後で「握手会」となり、私たちは2年生全員と握手して若～い若いエネルギーをたくさんもらいました。

準備期間が短く心配が先に立つ今回の訪問でしたが、学校を後にする時にはほっこりとした気持ちになっていました。子ども達は本当にかわかった！！そして、綾瀬ボイスは今回も本番に強かった！！

(綾瀬ボイス 川島和子)

### ひばりが丘小学校を訪問して

2月5日(月)にひばりが丘小学校5、6年生朗読公演に行ってきた。朗読劇は座間入谷の円教寺にまつわる「座間のわき水番神水」と宮沢賢治作「よだかの星」です。生徒たちは、インフルエンザ予防でマスク姿でしたが、両学年とても行儀良く、目の輝きと学習意欲が伝わってきてさすが高学年。私たちも身の引き締まる思いで望みました。「よだかの星」は初めて？の生徒も多くいて興味深く集中、熱心に見、聞き入ってくれていました。きらきらした眼差しに、手ごたえに、また触れ合いの瞬間に感激いたしました。「一握の砂」「土」「きりぎりすの山登り」などの詩のかけあいには即座に、正確に、リズムカルに対応し、感心しました。「雨にも負けず」は元気に大きな声で暗唱し驚きました。冬空にくっきりそびえる雪化粧の連山に学舎越し響き渡った様子でした。大黒柱岩崎さんリーダーの一時不在。練習日数の少なかった中、昨年秋よりの新メンバー数名も加わり11名。新旧の風の刺激と第一に先生の日々のご指導と各々個性、声質に合ったバツテキ、役割りふりと様々な要素が一致し、それが大きな力、結束となりとても心地良く、次への活動に??がったと思える一日でした。海老名ボイスは初めての訪問でしたが、ひばりが丘小学校の先生方、5、6年生の生徒さんに機会を頂きまして「ありがとうございます」とお礼を申したいです。

(海老名ボイス 船津桂子)

ワンハートさんへ 4年女子より

わたしはワンハートさんといっしょにやった、セリフの工夫がとても楽しかったです。プールにはいりながらのがいちばんむずかしかったです。つぎの時も楽しみにしています。健康に気をつけてください。

### 4月5月の活動予定

- \* 4月7日(土)さがみ野さくら祭りが開催されます。13時から東原コミセン他の皆さんの出演
- \* 5月3日(木)に海老名図書館1階フロアで海老名の民話とトーンチャイム演奏と5才以上のちよこっど体験イベントをします。10:30~11:40 出演 海老名ボイス・綾瀬ベル

### ワンハートさんへ

2年男子より  
むかし話やあわてとこやの歌を教えてください。ありがとうございます。あと早口ことばがすごかった。あんなのはぼくでもいえません。すごかったです。いろいろなことを教えてください。ありがとうございます。3年生になって本よみとか教えてください。よろしくおねがいします。

### 本部より

グループのリーダーの皆様にはお忙しい所恐縮ですが、今月の通信と一緒に自主活動報告書配布しますのでよろしくお願致します。皆様から提出して頂いた書類をそのままコピーいたしますので、楷書でわかりやすく書いて下さいますようお願いいたします。4月末日までに提出して下さい。

### グループ活動模様NO4

### 大正琴 ワンハート・スピリッツ グループ



座間市福祉長寿課が主催している四十雀倶楽部での大正琴ミニコンサートが無事終了致しました。1月から3月まで17会場での開催です。今回も国分コミセンで活躍されている竹原さん石渡さんにご協力頂きました四十雀とは2005年度に始まってからの長きにわたるお付き合いです。スタッフの方には場を盛り上げて頂き

大変助かりました。3か月に渡ると季節も変わるので、前半後半と曲を替え工夫もしました。先日課長さんはじめ担当の方々より、お礼のお手紙を送って頂きました。会員の皆さんからも琴の音に癒され大変良かったと書いて頂きました。皆で楽しみながら頑張った甲斐がありました。すべての人に感謝です。ありがとうございました。(島西英子)



音楽が苦手なのに長く出来たのは、助けてくれる素敵な仲間がいた事。上手く出来ない時でも行った先の人の笑顔を見て嬉しくなる事です。自分の出来ることで、また頑張ろうと思わせてくれる場所です。

大内 とし子



今ではワンハート琴に入会した事、仲間との出会いが私の生きがいの一つとなっています。自主訪問、四十雀コンサートなど、頑張っても下さるリーダーのもと、これからも健康に気をつけてやっていけたらと思っております。

若月 百合子



ワンハートのお世話になり十九年目に入ったかと思えます。こんなに長く、またライフワークになるとは当初思いもしませんでした。齋藤先生、影山先生のお蔭と、良い仲間恵まれた事だと思えます。身体の動く限り、楽しみながら、やっていきたいです。宜しくお願いします。

島西 英子